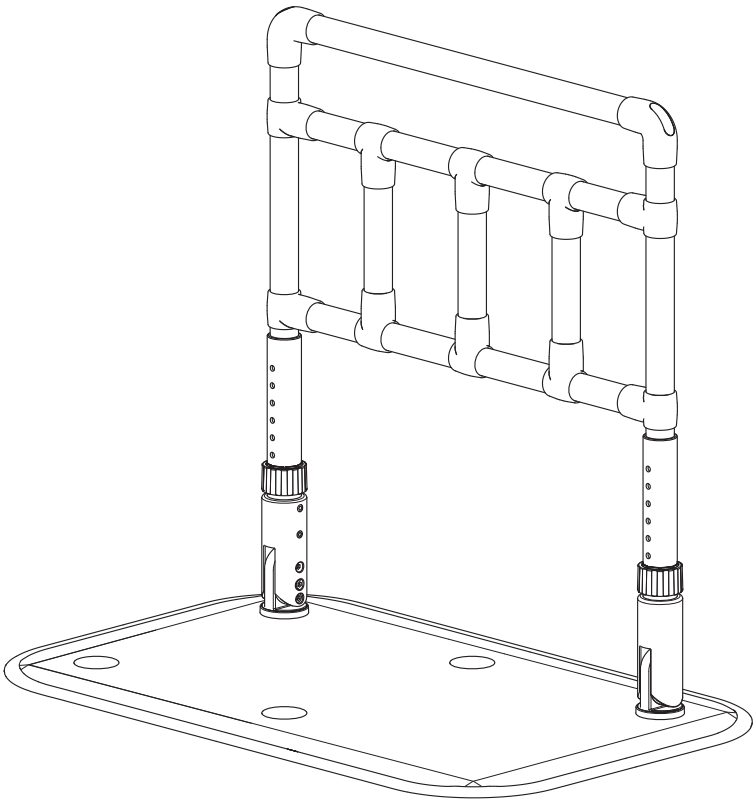
取扱説明書

CONDOR Trust of the Quality

床置き式手すり 楽起（らっきぃ） ワイド縦型



目次

⚠ 安全に関するご注意 ・・・・・・・P1
1. 組み立て・設置上のご注意 ・・・・P2
2. 使用上のご注意 ・・・・・・・・P2-3
3. 各部名称および梱包内容 ・・・・P4
4. 組み立て方法 ・・・・・・・・・・P4
5. 高さ調整方法 ・・・・・・・・・・P5
6. 折りたたみ方法 ・・・・・・・・・P6
7. 展開方法 ・・・・・・・・・・・・P6
8. 設置方法 ・・・・・・・・・・・・P7
9. 設置の際の点検項目・・・・・・・P7
10. お手入れ方法 ・・・・・・・・・・P8
11. このようなときには ・・・・・・・・P8
12. オプション品 ・・・・・・・・・・P9
保証書 ・・・・・・・・・・・・P9

安全に関するご注意

このたびは、床置き式手すり「楽起（らっきぃ）」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
この説明書はお読みになった後もいつでも見れる場所に大切に保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、ご本人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。
必ず実行	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

1.組み立て・設置上のご注意

⚠ 警告	禁止	●他社製品や、指定のオプション品以外と組み合わせて使用しない。 破損や事故の原因になります。また、他社製品と組み合わせた場合の安全性は保証できません。
		●お使いのベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しない。 組み合わせて使用した場合、頭や腕、脚をはさむ隙間を生じる場合があり、事故の原因になります。
		●製品の分解、改造は絶対にしない。 破損や事故の原因になります。
	必ず実行	●設置後、ガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。 ねじなど、組み立てに必要な部品を省かない。
		●平らで水平な場所に設置する。 滑りやすい床やクッション性のある柔らかい敷物などの上には設置しない。 製品が不安定になったり、滑ってベッドとの隙間が大きくなるなど、事故の原因になります。
		●ベッドサイドで使用する場合は、手すりパイプとベッドサイドフレームの隙間が2～6cmになるように設置する。手すりとベッドを密着させた状態、または隙間を空けすぎた状態で使用しない。 隙間に頭や腕、脚をはさむなど、事故の原因になります。
		●キャスター付きのベッドで使用する場合は、必ずキャスターを固定する。 キャスターにロック機構がない場合は、キャスターホルダーを使用するなど、必ずベッドが動かないように固定してください。（ベッドは壁に接するように設置すると安定します。）
		●折りたたみベッドで使用する場合は、必ずベッドの折りたたみ機構をロックする。 ロック機構のないベッドでは使用しないでください。事故の原因になります。
		●電動ベッドで使用する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する。 お使いの電動ベッドによっては、本製品が使用できない場合があります。
		●定期的にガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れ、部品の破損がないことを確認する。
⚠ 注意	禁止	●屋外や直射日光の当たる場所には設置しない。 本製品は屋内用です。変質や変形、破損の原因になります。 金属部分が熱くなり、火傷の原因になります。
		●火気を近づけたり、ストーブやヒーターのそばには設置しない。 火災や変質、変形、破損の原因になります。 金属部分が熱くなり、火傷の原因になります。
		●浴室や脱衣場、洗面所などの水気のある場所には設置しない。 変質や変形、破損の原因になります。
	必ず実行	●製品の組み立て、高さ調整などは納入業者の方が行う。
		●使用される方の動線を十分に検討したうえで設置場所を決める。 つまづき、転倒など事故の原因になります。

2.使用上のご注意

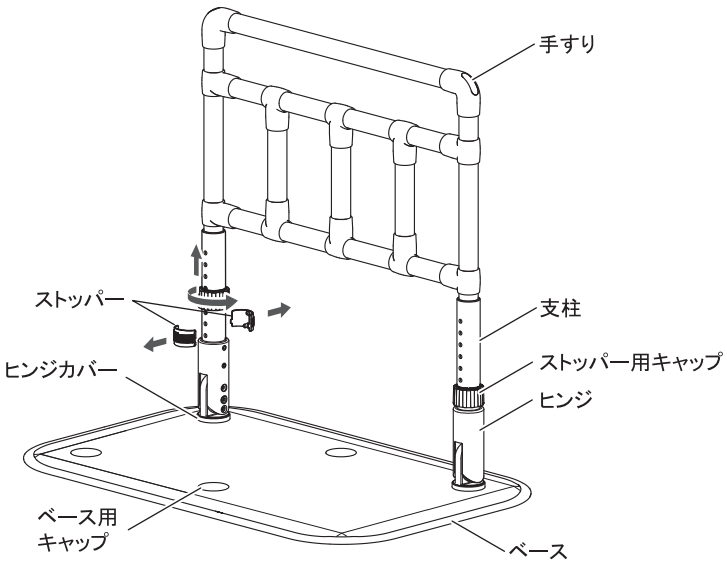
⚠ 警告	禁止	●立ち上がり補助以外の用途では使用しない。 踏み台、はしご、いすなどの用途では使用しないでください。破損や事故の原因になります。
		●ご使用の際にベースが持ち上がり、床面との隙間が生じるような使い方をしない。 手すりが不安定になり、転倒するおそれがあります。
		●手すりを引きぬく方向に力をかけない。 万が一手すりが抜けた場合、事故の原因になります。
		●子供を遊ばせるなど遊戯として使用しない。 破損や事故の原因になります。
		●車椅子からの立ち上がりには使用しない。 移乗の際に転倒するおそれがあります。

⚠警告	禁止	●濡れた手や足で使用しない。 滑って転倒するおそれがあります。
		●製品が濡れている状態で使用しない。 滑って転倒するおそれがあります。
		●手すりの隙間に頭や腕、脚を入れない。 窒息や骨折のおそれがあります。
		●手すりとベッドフレームやマットレスの隙間に頭や腕、脚を入れない。 窒息や骨折のおそれがあります。
		●2人以上で同時に使用しない。 本製品は一人用です。破損や事故の原因になります。
		●予測できない行動をとる可能性のある方や、自力で危険な状態から回避することができない方、操作の理解ができないと思われる方は使用しない。（12歳以下や認知症の方） 生命に関わる重大な事故につながるおそれがあります。
		●固定式でないため、設置後の安定性、使用者の状態を確認の上で使用する。 本製品の安定性を向上させるオプション品「楽どめ」（別売）のご使用をおすすめします。
	必ず実行	●電動ベッドで使用する場合は、ベッドを操作する際に、頭や腕、脚が手すりの隙間や、手すりとベッドとの隙間に入っていないか十分注意する。 生命に関わる重大な事故につながるおそれがあります。
⚠注意	禁止	●殺虫剤などのスプレーを本製品に向けて噴射しない。 変質や変形、破損の原因になります。
		●昇降機能のある電動ベッドには、オプション品「楽どめ」（別売）を使用しない。 破損や事故の原因になります。
	必ず実行	●ご使用の際は介護者が使用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認する。 使用者の健康状態や体調が変化した場合は、医師や介護福祉士などの専門家に相談してください。 ご使用の際は、介護者が付き添って使用することをおすすめします。 使用者の状態に合わない場合は、直ちにご使用をおやめください。
		●介護者などの付き添いが必要な方が使用する場合は十分注意する。
		●ベッドフレームの下に16mm以上の隙間があるか確認する。 16mm以上の隙間がない場合、ベースをベッドの下に差し込むことができません。
		●動線の手すりとして使用する場合は、ベース板の上を踏むように歩行する。 使用者の身体状態で手すりが不安定になる場合は使用しないで下さい。 手すりが転倒するおそれがあります。
		●ベース縁部のゴムには厚みがあるため、すり足など使用上支障のある方は注意する。 ベース縁部につまづき、転倒するおそれがあります。
		●すり足で歩くとオプション品「ベース用マット」（別売）がめくれる場合があるので注意する。
		●裏面が平らなスリッパ、厚手の靴下は滑る場合があるので注意する。 滑って転倒するおそれがあります。
		●移動させる場合はベース部分を持ち上げて移動させる。 手すりを持った場合、ボルトのゆるみなどでベースが落下し、けがをするおそれがあります。 介助バーを持った場合、介助バーの変形や破損のおそれがあります。 引きずった場合、床面を傷つけるおそれがあります。
		●可動部に手や衣服などをはさまないよう注意する。
		●結露した場合は乾いた布などで拭き取る。 結露した状態で放置すると、布団や畳にカビを発生させる原因になります。
		●夜間、暗闇での使用の際は十分注意する。 蓄光プレートは2時間程度光ります。
		●お手入れの際は、取扱説明書に記載のお手入れ方法を確認する。 記載方法以外でお手入れを行った場合、変質や変形、破損のおそれがあります。
		●製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。 正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、納入業者にご連絡ください。

3.各部名称および梱包内容

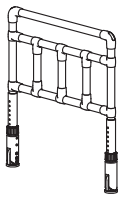
記載部品が全て揃っているか、また破損や変形などしていないか確認してください。
万が一、部品の不足や破損があった場合は、納入業者にご連絡ください。

＜各部名称＞



＜梱包内容＞

手すり×１

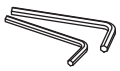


六角穴付きボタンボルト
（M8×20）×４

平ワッシャ（M8用）×４

ベース×１

六角棒スパナ
（呼び5）（呼び4）
×各１



ヒンジカバー×２

ベース用キャップ×３

取扱説明書（本紙）×１

4.組み立て方法

※付属の六角棒スパナ（呼び5）をご用意いただき、作業は手すりを横に倒した状態で行なってください。

1. （図1）の場所に手すりを取り付けます。

2. 手すりのヒンジ端面にヒンジカバーを取り付けます。（図2）

3. 付属の六角穴付きボタンボルト（M8×20）、平ワッシャ（M8用）で
ベース裏側から手すりを仮止めします。（図3）
片側2箇所ずつ、計4箇所を仮止めしてください。

4. 4箇所とも仮止めが終わったら、全てのボルトをしっかりと締め付けます。

5. 全てのボルトが締め終わったら、手すりを起こします。

6. 使用していない取付穴にベース用キャップを取り付けます。（図4）

図1（ベースを上から見た図）

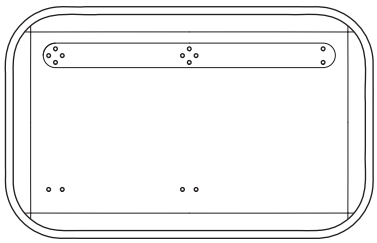


図2

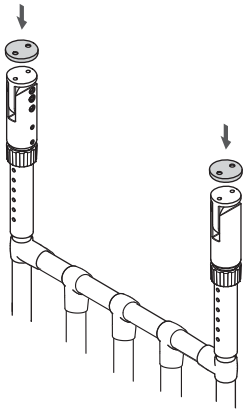


図3
仮止めの後に
しっかりと締め付けてください。

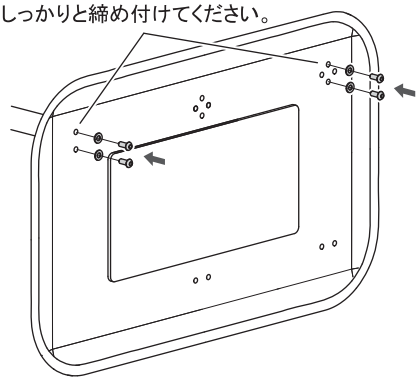
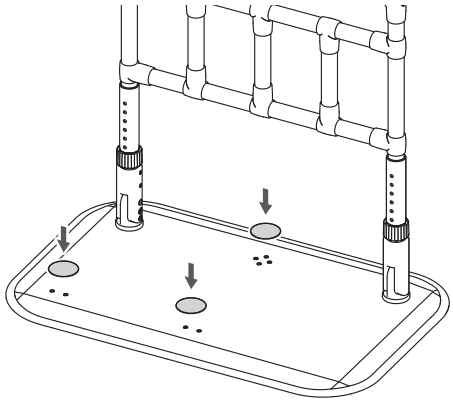


図4



5.高さ調整方法

※高さは2cm刻みで8段階の調整が可能です。（全高71～85cm）

1. ストッパー用キャップをゆるめ、上にスライドさせます。（図1）

2. ストッパーを外します。（図2）
   手すりが急に落下しないよう、手すりを手で支えた状態で行なってください。

3. 手すりの高さを調整し、ストッパーを取り付けます。（図3）
   手すりの穴と支柱の穴が重なるように高さを調整し、
   ストッパーの長いピンが両方の穴を通るように取り付けてください。
   ストッパーには左右があります。（図4）のように凹凸部を揃えてください。
   最上部に取り付ける場合は、ストッパーの長いピンを上側にして取り付けてください。
   最下部に取り付ける場合は、ストッパーの長いピンを下側にして取り付けてください。

4. ストッパー用キャップを締めて高さ調整は完了です。（図5）
   必要以上に締め付けないようご注意ください。

図1

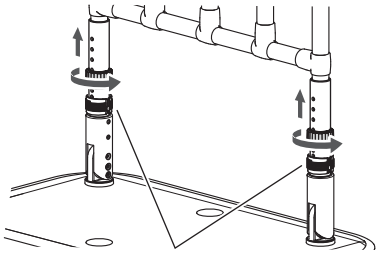


図2

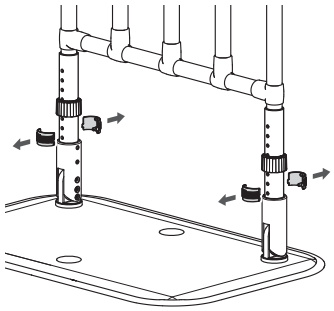


図3

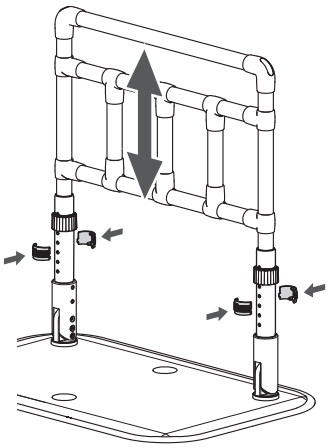


図4

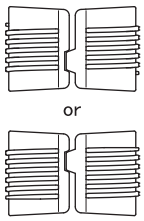
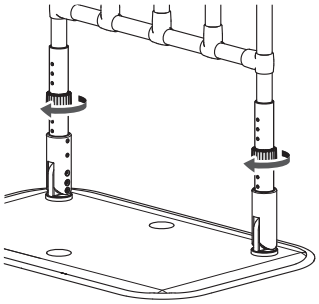


図5



⚠ ストッパーを取り付けることが出来ない場合

※手すりと支柱の穴がずれていて、ストッパーを取り付けることが出来ない場合は下記の調整を行なってください。
※付属の六角棒スパナ（呼び4）をご用意ください。

1. ストッパーを取り付けることができない側の支柱取付ねじ2本をゆるめます。（図1）
   ねじの紛失を防ぐため、ゆるめすぎて外してしまわないようご注意ください。

2. 支柱の穴と手すりの穴が合うように、支柱の位置を微調整します。図（2）

3. ①ストッパーを取り付け、②ストッパー用キャップを締め付けます。

4. ＜手順1＞でゆるめたねじ2本をしっかりと締め付けます。

図1

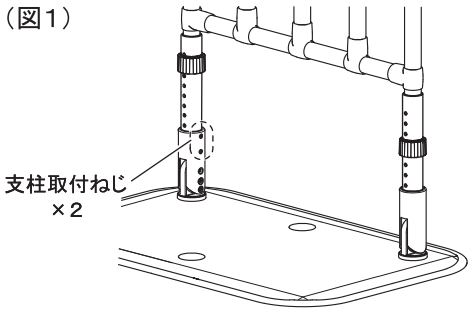


図2

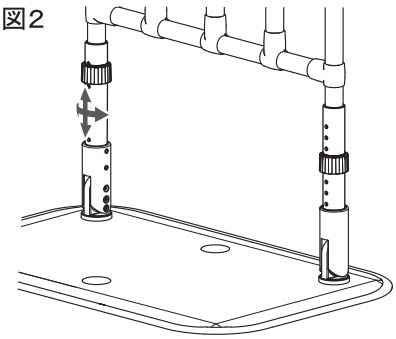


図3

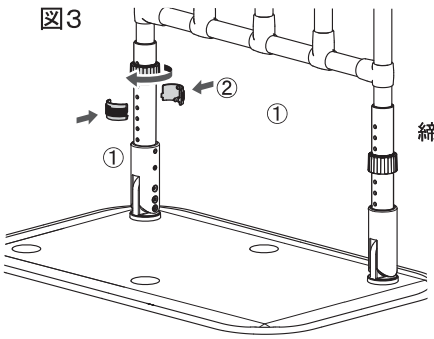
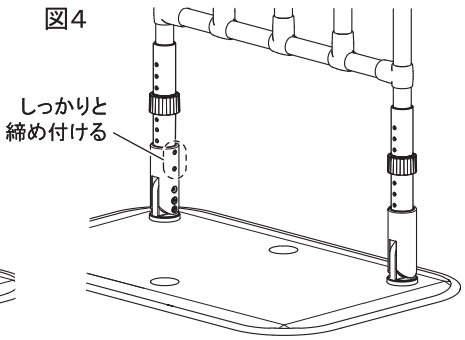


図4



6.折りたたみ方法

※付属の六角棒スパナ（呼び5）をご用意ください。

1.（図1）を参考に、ヒンジ内側のボルトを、片側3本ずつ、計6本ゆるめます。
ゆるめ不足、ゆるめすぎにご注意ください。

2. 手すりを、①少し上に持ちあげてから、②ゆっくりと倒します。（図2）
動きが固い場合は、ボルト6本全てがゆるんでいること確認してください。

3. ＜手順1＞でゆるめたボルトのうち、真ん中の1本を両側ともしっかりと
締め付けます。（図3－ボルト①）

4.（図3）ボルト②、ボルト③の順に、残りのボルト4本を軽く締め付けます。
折りたたんだ後は手すりが開かないことを確認してください。

図1（ヒンジを正面から見た図）

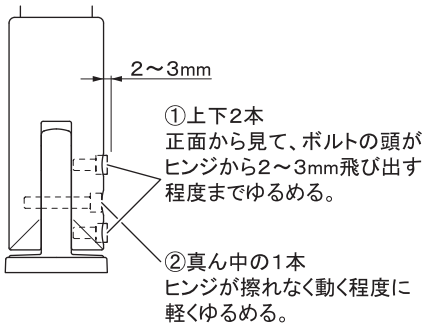


図2

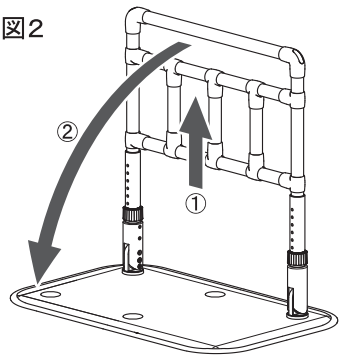


図3

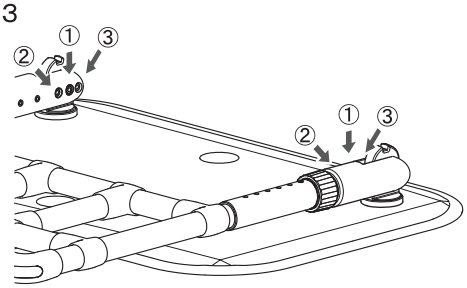
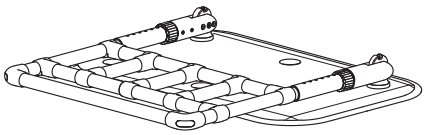


図4（折りたたみ完了図）



7.折りたたんだ状態からの展開方法

※付属の六角棒スパナ（呼び5）をご用意ください。

1.（図1）を参考に、ヒンジ内側のボルトを、片側3本ずつ、計6本ゆるめます。
ゆるめ不足、ゆるめすぎにご注意ください。

2. 手すりをゆっくりと起こします。（図2）
動きが固い場合は、ボルト6本全てがゆるんでいること確認してください。

3. 手すりを垂直まで起こすと、ヒンジ内部の凸と凹が嵌合します。（図3）
この状態で手すりを軽く動かしてみて、倒れないことを確認してください。

4. ヒンジ内側のボルトのうち、真ん中の1本を両側ともしっかりと
締め付けます。（図4－ボルト①）

5.（図4）ボルト②、ボルト③の順に、残りのボルト4本をしっかりと締め付けます。
展開後は手すりがしっかりと固定されていることを確認してください。

図1（ヒンジを正面から見た図）

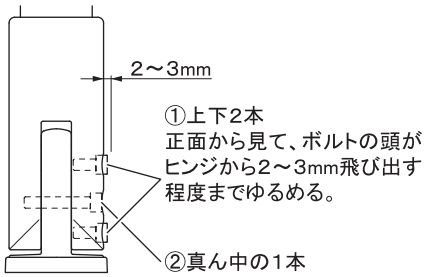


図2

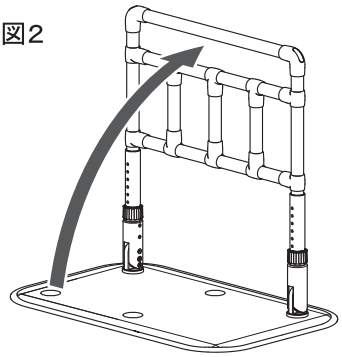
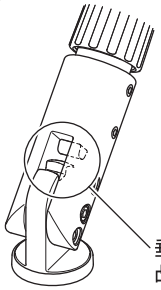
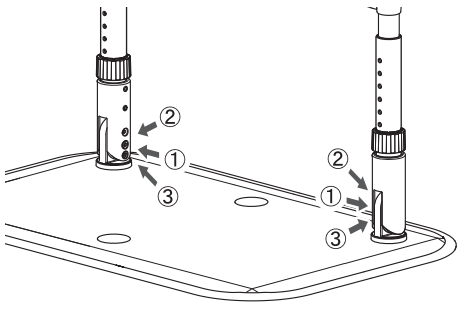


図3



垂直に起こした際に内部の
凸凹が嵌合します。

図4



8.設置方法

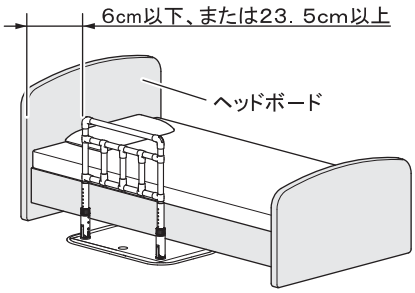
●ベッドで使用する場合（図1）
使用される方の肩口～肘付近に手すりの位置を合わせ、ベッドの下にベースを差し込みます。手すりパイプとヘッドボード及びフットボードとの隙間を6cm以下にするか、または23．5cm以上空けて設置してください。
また、手すりパイプとベッドサイドフレームの隙間は2～6cm空け、ベッドと平行に設置してください。
ご使用の際にベースが持ち上がり、床面との隙間が生じる場合は、必ず、オプション品「楽どめ」をご使用ください。
電動ベッドでご使用の際は、お使いの電動ベッドの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

●布団で使用する場合（図2）
設置イメージのようにベースを布団の下に差し込んで設置します。

●玄関の立ち上がりなどで使用する場合（図3）
設置イメージのようにベースを使用者が歩行される位置に設置します。
段差部で使用される場合は必ず段差の下に置いてご使用ください。

●椅子、ソファからの立ち上がりなどで使用する場合（図4）
設置イメージのように座る位置の斜め前方に設置してください。

図1（ベッドで使用する場合）



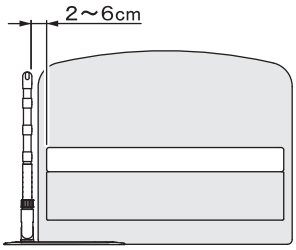


図2（布団で使用する場合）

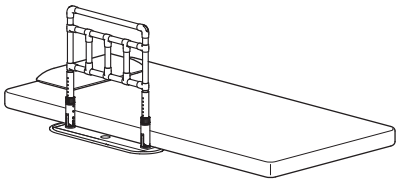


図3（玄関で使用する場合）

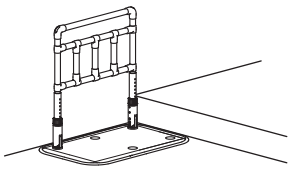
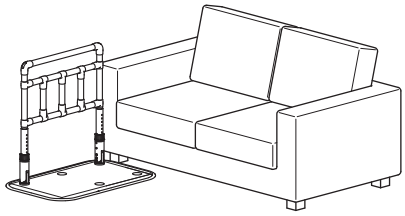


図4（椅子、ソファで使用する場合）



9.設置の際の点検項目

●本製品を組み立てて設置する際に、以下の項目を確認してください。
異常があった場合は直ちご使用を中止し、納入業者にご連絡ください。

点検項目		確認	
1	手すりの取り付け位置は適正ですか？	はい	いいえ （P4参照）
2	手すりとベースはしっかりと固定されていますか？	はい	いいえ （P4参照）
3	手すりの高さは適正ですか？	はい	いいえ （P5参照）
4	ストッパー用キャップは確実に締まっていますか？	はい	いいえ （P5参照）
5	ヒンジにガタつきはありませんか？	はい	いいえ （P6参照）
6	手すりパイプとベッドサイドフレームの隙間が2～6cmになるように設置していますか？（ページ右上の簡易定規をご利用ください。）	はい	いいえ （P7参照）
7	ご使用の際にベースが持ち上がり、床面との隙間が生じることがありませんか？	はい	いいえ ↓ オプション品「楽どめ」をご使用ください（P9参照）

10.お手入れ方法

●金属部分
普段のお手入れ：柔らかい布でから拭きしてください。
汚れた時　　：家具用クリーナーで拭き取ってください。

●樹脂部分
普段のお手入れ：柔らかい布でから拭きしてください。
汚れた時　　：薄めた中性洗剤を染み込ませた布で拭き、仕上げに水拭きしてください。

●消毒方法
アルコールを使用する場合：アルコール消毒剤を柔らかい布に吹きつけてから清拭してください。
次亜塩素酸を使用する場合：6%水溶液を100～200倍に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。

⚠注意
〇製品に60℃以上の温度を加えないでください。乾燥室をご使用の際は、室温を60℃以下に設定し、
製品に直接熱風・熱気が当たらないようにしてください。製品の変形や破損の原因になります。
〇汚れ具合により、期待通りの結果が得られない場合もあります。
〇次亜塩素酸を希釈せずに使用したり、希釈溶液に浸漬させての消毒はおやめください。
〇有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。
〇オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
〇金属ブラシ、ナイロンたわしなどは傷をつけるため、使用しないでください。
〇高圧洗浄機や水洗いはしないでください。サビなど劣化させる恐れがあります。
〇オートクレーブには対応しておりません。

11.このようなときには

次のような場合は故障ではありません。
修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、下記のことをお調べになり、
それでも直らないときは、納入業者へご相談ください。

症状	お調べいただくところ	処置のしかた
手すりに ガタつきがある	ベースに手すりを取り付けるボルトは しっかりと締め付けられていますか？	六角穴付きボタンボルト（M8×20）4箇所を しっかりと締め付けてください。（P4参照）
	ストッパー用キャップは 確実に締まっていますか？	ストッパー用キャップを 確実に締めてください。（P5参照）
	ヒンジのボルトは しっかりと締め付けられていますか？	ヒンジのボルト6箇所を しっかりと締め付けてください。（P5-6参照）
	床に段差などはありませんか？	平らな床で水平な場所に設置してください。
ストッパーが入らない	手すりの穴と支柱の穴の位置は 合っていますか？	手すりの穴と支柱の穴が重なるように 高さを調整してください。（P5参照）
ストッパー用キャップが 締まらない	ストッパーは 正しく取り付けられていますか？	ストッパーを正しく取り付けてください。 （P5参照）

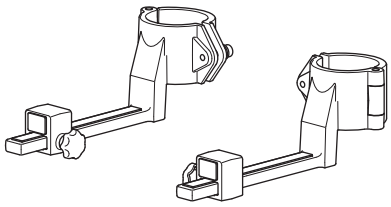
12.オプション品（別売り）

※オプション品の詳細につきましては、納入業者へお問い合わせください。

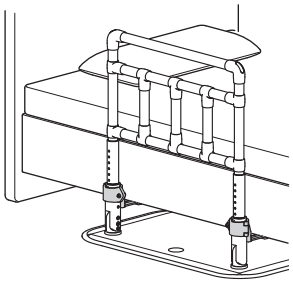
「楽どめ」
●本製品にセットして、ベッドフレーム下部からあてがうことで、安定性を向上させます。
●床からベッドフレーム下部までの高さが35～350mmまでのベッドに対応できます。

「ベース用マット」
●ベースの上に敷くことで、素足でのった際の冷たさを軽減します。
●マットの裏面が吸着面になっているため、ベースに貼るだけで簡単に取り付けできます。

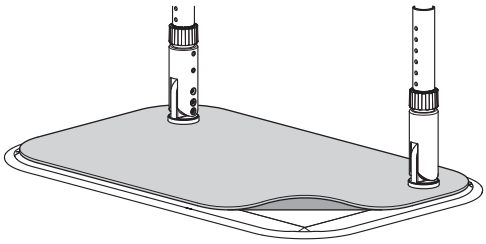
「楽どめ」



※「楽どめ」取付例



「ベース用マット」



保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書（本紙）に記載の注意事項に従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、納入業者に修理をご依頼ください。

品名	床置き式手すり「楽起」 ワイド縦型	保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日より1年間
お客様	お名前 ご住所 〒	納入業者	〒 TEL　　（　　）

●この保証書をお受け取りになるときに、お買い上げ日、納入業者名が記入（押印）してあることを確認してください。
保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

●保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（1）使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障や損傷。
（2）お買い上げ後の落下や輸送による故障や損傷。
（3）塗装の色あせなどの経年劣化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（4）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに、公害、事故、その他の外部要因よる故障や損傷。
（5）リサイクル業者や使用者による再販など、弊社の責任範囲を超える場合など。
（6）本書の提示がない場合。
（7）本書にお買い上げ日、納入業者名、お客様名がない場合、または字句を書き換えられた場合。

●本書は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、納入業者または弊社カスタマーサービスセンターにお問い合せください。

※製品の仕様、外観等は、改良などにより、予告なしに変更することがあります。

CONDOR
Trust of the Quality
山崎産業株式会社
第五営業本部　〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目10番12号
TEL　(03)5777-2002
MAIL Info2@yamazaki-sangyo.co.jp
ホームページ　www.yamazaki-sangyo.co.jp

紙

20150803